

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	JAAM 多施設共同院外心停止レジストリー		
② 実施予定期間	倫理審査委員会承認後 から 2023年5月27日		
③ 対象患者	④の対象期間中に当院で病院外心停止による治療を受けられた患者さん		
④ 対象期間	登録期間：2014年5月1日 から 2022年5月27日 追跡期間：2014年5月1日 から 2022年8月31日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院 別添参照		
⑥ 対象診療科	先進救急医療センター（救急・総合診療医学講座）		
⑦ 研究責任者	氏名	鶴田 良介	所属 先進救急医療センター
⑧ 使用する情報等	<p>①基本情報登録 <病院情報>都道府県、病床数(集中治療室(ICU)病床数、小児集中治療室(PICU)病床数)、 救急病院種別、スタッフ数(医師、看護師)、専門医種別。 <患者情報>性別、年齢、救急隊時刻情報(覚知時刻、病院収容時刻)、適格基準</p> <p>②ウツタイン(病院前救護)記録(8) 救命救急士乗車、医師同乗、普段の生活状態、心肺停止の目撃、発生場所、居合わせた人(バイスタンダー)による心肺蘇生、市民による除細動、救急隊時間経過(覚知時刻、現場到着時刻、患者接触時刻、隊員による心肺蘇生開始時刻、病院収容時刻)、救急隊到着時の状態、救急隊等活動中の 医師による2次救命処置、救急隊到着時の最初の心電図波形、除細動、最終気道確保器具、静脈路確保、エピネフリン投与、病院収容前の心拍再開。</p> <p>③病院到着後記録 病院収容時刻、ドクターカー・ドクターヘリ出場、病院収容後の最初の心電図波形、中枢温度、身長・体重、病院収容後処置(除細動、気管挿管、体外循環、補助循環、心血管カテーテル検査、心血管ステント留置、低体温療法)、心停止中薬剤使用、患者背景、血液デー</p>		

	<p>夕、CPAに至った原因、 病院搬入後の状態、発症1ヵ月後生存、発症90日後生存、発症1ヵ月後の 脳機能、発症90日後の脳機 能。</p>		
⑨ 研究の概要	<p>本研究では、実態と効果が明らかでない院外心停止例に対する搬送先病院 の治療体制及び、低体温療法などの病院到着後の集中治療に関するデー タを前向きに登録・分析し、搬送先病院の選定基準、有効な集中治療など院 外心停止の社会復帰率を向上させるための治療ストラテジーを検討するこ とを目的とします。</p>		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2017年7月26日	
⑪ 研究計画書等の閲 覧等	<p>研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報 及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。 詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。</p>		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	研究グループに帰属します。		
⑮ 研究の資金源	<ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省科学研究費補助金平成 27-31 年度基盤研究(B) 「院外心停止例の救命に寄与する要因の多面的分析と治療ストラテジの 構築に関する研究」 研究代表者：京都大学 環境安全保健機構 附属健康科学センター 部門長・教授 石見 拓 ・文部科学省科学研究費補助金平成 28-30 年度基盤研究(C) 「院外心停止患者の予後改善のためのバイオマーカーと高度集中治療の 公開に関する研究」 研究代表者：大阪大学大学院医学系研究科社会環境医学講座 助教 北村 哲久 ・日本救急医学会からの補助金 		
⑯ 利益相反	ありません		
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター 担当者：藤田 基		
	電話	0836-22-2343	FAX 0836-22-2344